

泊山っ子だより



四日市市立泊山小学校

No. 5 令和6年6月14日発行

<http://www.yokkaichi.ed.jp/~tomari/cms2/htdocs/>

学校教育目標「未来を切りひらき、幸せに生きる子どもの育成」

めざす学校 「笑顔と優しさのあふれる学校」

「笑顔と優しさのあふれる学校」にするために

いつもホームページでは、授業の様子や休み時間の様子、「わかる授業づくりのための工夫」などをお知らせしていますが、6月も授業中は「よく学び」、休み時間は友達と「よく遊ぶ」姿が見られます。その一方で、遊びの中でけんかをしたり、登下校中に悪口の言い合いになったりしたこともあります。子どもたちはけんかやトラブルも経験しながら成長していきますが、子どもどうして解決できない時には、いじめに発展しないように先生や保護者が間に入り、早く解決してやるのが大切です。

泊山小学校のめざす学校の姿は「笑顔と優しさあふれる学校」です。「笑顔と優しさあふれる学校」にしていくためにも、まず「いじめを許さない学校」にしていくのが大切です。

「いじめを許さない学校」にするために、6月はじめに「いじめアンケート」を全学年で行い、さらに全員から先生が聞き取りもしました。日頃より、児童、教職員がいじめ防止に努めていますが、いじめ解決には早期発見・早期対応が重要です。保護者の方も気になることがあれば、担任までお知らせください。

校長の目その1（児童も読んでください）

「いじめを許さない学校」にするために

「いじめの種」は早く見つけて取り除かないと、雑草のようにすぐに芽を出してきます。それに気づかないで放っておくと、どんどん大きくなり、根も深くなり、簡単には取り除けなくなってしまいます。いじめを受けている人はなかなか自分では言えません。だからこそ、まわりで早く気づいてやれる「仲間」が必要なのです。

以下が6月に実施したアンケートの問いの一部です。こんないじめがクラスの中にないか、もう一度みんなの目でよく見て「いじめを許さない学校」にしていきましょう。

- ・冷やかしゃやかからかい、悪口やおどし、いやなことを言われた。(SNSのやりとりも)
- ・仲間はずれ、集団によるむしをされた。
- ・ぶつかられたり、たたかれたり、けられたりした。
- ・お金や物を無理やりとられた。 など

校長の目その2 (児童も読んでください)

学校のきまりを守って危険な目に合わないよう

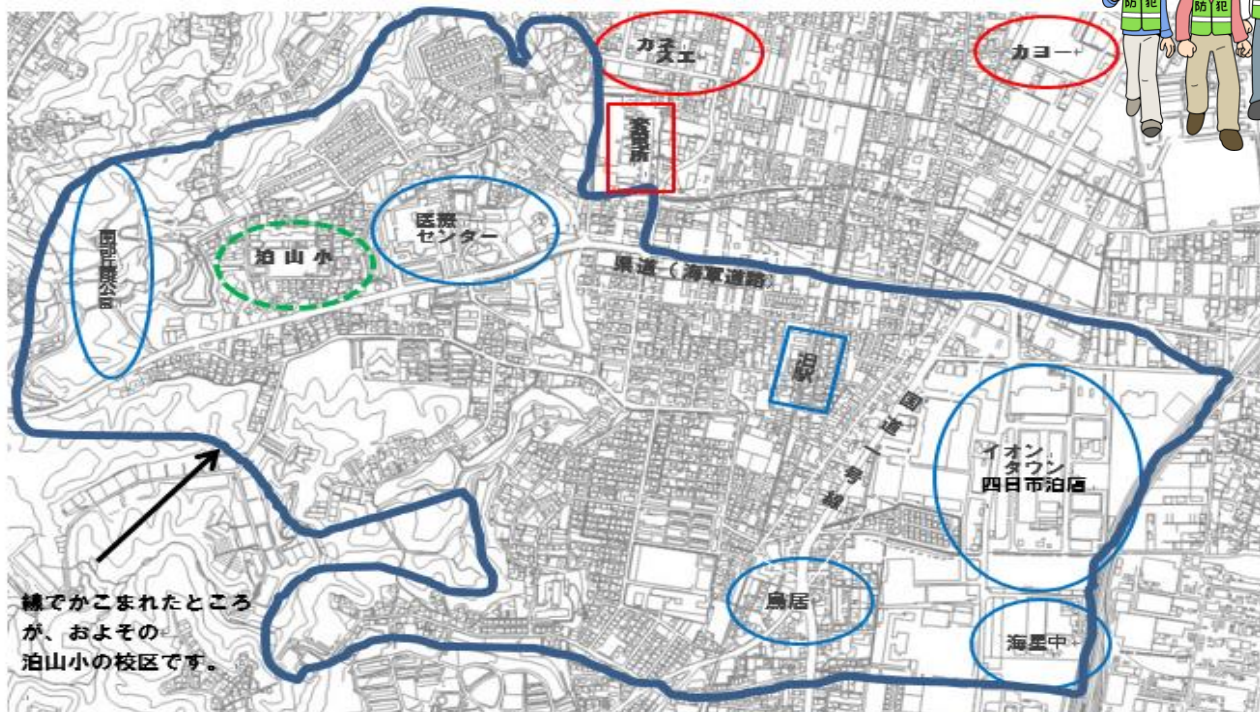
本校の「学校のきまり」の〈校外の生活〉のなかに【子どもだけで校区外、ゲームセンターやゲームコーナーへは行かない】とあります。ゲームセンター・ゲームコーナーについては午後6時以降は保護者同伴でも禁止(南中校区共通)となっています。私は以前、四日市市の青少年育成室というところで、ゲームセンターなどでの被害から子どもたちを守る「補導」という仕事もしていました。「補導」の仕事の中で、お金を取られる恐喝事件の被害に遭った子がいたり、ゲームセンターで知り合った子どもが、家から持ち出した多額のお金をやりとりするトラブルが発生したりしたことがありました。

学校では、子どもたちが下校後に一緒に遊ぶときなど、不必要なお金を持たないよう指導もしています。ご家庭におきましても子ども同士のお金のやり取りがないようお子さんのお金の管理をよろしく願いいたします。

下に校区図を示します。本校の校区を改めて確認してください。

なお、校区内の大型商業施設につきましては、施設までの交通安全の観点からも、施設内に不特定多数の人が訪れるという防犯上の観点からも子どもたちの施設全体への出入りにつきましては保護者様との同伴が望ましいと考えています。

ご理解とご協力をよろしく願いいたします。



○ ホームページ: 本校教育活動の様子や各種情報をお知らせしますので、どうぞご覧ください。

<http://www.yokkaichi.ed.jp/~tomari/cms2/htdocs/>

